

## 論文概略

---

論文タイトル	Performance of an intramuscular electrode during functional neuromuscular stimulation for gait training post stroke
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 38 Number 5 Page 513
出版年	2001年

---

支援機器	機能的電気刺激
分類(ISO9999)	9
試験相	2
研究仮説(目的)の概要	植え込み型電気刺激装置の長期的な使用は実現的である。植え込み型電気刺激装置により脳卒中患者の歩行、日常生活動作、協調性が改善する
研究デザイン	対照なしの介入研究
障害・疾患	片麻痺
対象者・数	障害者17人(急性期8人、慢性期9人)
主要アウトカム	電極生存率
副次アウトカム1	感染の有無
副次アウトカム2	Manual Muscle Test
副次アウトカム3	Fugl Meyer Coordination Scale
副次アウトカム4	Tinetti Balance and Gait Scale
副次アウトカム5	Functional Independence Measure
統計学的検定	有
結果の概要	99%の電極が残っていて、93%は良好な筋収縮を誘発した。感染はなく、身体機能面でも改善が見られた

---

論文整理番号 145

※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」  
支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究  
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター